

【Turbo HAMLOG (ハムログ,JG1MOU 作成)で入力したコンテストログデータを、Ctestwin に変換し、電子ログとして提出する方法】

(はじめに)

Turbo HAMLOG(ハムログ)に入力したコンテストのログデータを、JARL 頒布の E-LOG MAKER に取り込んで、JARL に電子ログを提出する方法については、既に操作手順書を作成したところですが、E-LOG MAKER は JARL 主催コンテストのみに対応しています。

JJ1AAQY 作成頒布の Ctestwin は、JARL 主催のコンテストのみならず他の国内コンテストや DX コンテストに対応しており、機能も豊富ですが、若干操作手順が面倒なところもあります。

ハムログのコンテストデータを Ctestwin に変換し、電子ログを提出する方法について記述しますので、この文書を印刷し、横に置きながら操作してみてください。

(コンテスト時の注意点)

まず始めの注意することとして、コンテストの QSO をハムログに入力する時に、Remarks2(またはRemarks1)の1文字目から、交信相手からのコンテストナンバー(59,599を除く)を、半角で入力しておいてください。(例えば、全市全郡コンテストであれば、市郡区ナンバー+空中線電力の記号。110116M など)

(変換する前にメモを)

- ① ハムログのコンテストデータの範囲 (No.~No.) をメモしておいてください。コンテスト以外の QSO があっても構いません。後で削除すれば OK です。
- ② また、Ctestwin ソフトが保存されている場所 (フォルダ名) をメモしておいてください。(例えば、d ドライブ-My Documents-Ctestwin など)

(Ctestwin で自局の設定)

- ① Ctestwin を立ち上げ、コンテスト指定ボタンをクリックして、該当するコンテストに変更してください。
- ② 「設定」「送信ナンバーセット」をクリックし、送信ナンバーを入力しておいてください。
- ③ 「設定」「点数セット」で該当する「係数」を入力してください。(通常は1)

(ハムログのコンテストデータを csv ファイルに変換して保存)

- ① ハムログを立ち上げ、「検索」「複合条件検索と印刷」をクリックし、「先頭から検索」にチェック、「入力順」にチェック、出力先「CSV ファイル」にチェックし、「レコード」欄を、先ほどでメモしたレコード No を入力してください。
- ② 「出力先ファイル名」ボタンをクリック。保存する場所を指定し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックすると、出力先・ファイル名が入力されます。(保存した場所を忘れないために、保存場所・ファイル名をメモしておいてください。)
- ③ 「検索無し」ボタンを押し、「はい」を選択すると、csv ファイル (エクセル) が出来

上がります。「OK」「閉じる」をクリックして終了します。

(Ctestwin に csv ファイルを読み込む)

- ① 先ほど作成した csv ファイルを Ctestwin に取り込みます。Ctestwin を立ち上げてください。
- ② 「ファイル」「ファイルのインポート」「HAMLOG CSV ファイルを開く」をクリックし、先ほど作成された csv ファイルを指定すると、「HAMLOG TXT ファイル入力」ダイアログボックス画面が開きます。
- ② 受信コンテストナンバーの設定の「Remarks2 (または Remarks1) を取り込む」にチェックし、自局の「送信コンテストナンバー」を入力して、「OK」ボタンを押すと、データが Ctestwin に取り込まれます。
- ③ どうでしょうか。何とか変換されていますか。右端の Rem 欄に不要なデータが入っているかも知れませんが、そのまま構いません。Date / Time / Call / Freq / Mode / My / Ur などが正常に変換出来ていれば、取りあえず OK です。
- ④ コンテストと関係のない QSO データがあれば、そのデータにカーソルを合わせダブルクリックするとそのデータが現れますので、右下の「データ消去」ボタンをクリックして「はい」をクリックしてください。
- ⑤ 次に余分なデータが表示されていたり、送信ナンバーが洩れていたりしたら、お手間ですが 1 件 1 件修正してください。
修正する方法は、そのデータをダブルクリックし、修正箇所を手作業で修正して「OK」ボタンをクリックしてください。(完璧に変換できませんので、仕方ありません。)
- ⑥ ここで一旦処理を終了し、変換されたデータが消えないように保存します。
「ファイル」「名前をつけて保存する」をクリックし、「2014 ALL JA」などと適当な名前を入力し保存してください。(ファイル拡張子は .lg8 です)

(電子ログ作成と送信)

- ① さていよいよ電子ログの作成です。
Ctestwin の「ファイル出力」「JARL 電子ログシート出力」をクリックすると、JARL 電子ログサマリシート画面が現れます。
コンテスト名称、参加部門種目名称、参加部門種目コード (半角で)、コールサインなど、茶色の項目 (必須事項) ほか、必要な項目を入力してください。
局数、点数、マルチ、総得点が自動計算されていますので確認してください。入力が終わったら「OK」ボタンをクリックしてください。
- ② ファイルを保存する先を選択し、ファイル名を入力して「保存」をクリックしてください。(保存した場所をメモしてください。)
- ③ その保存したファイル(.txt テキストファイル)をマイコンピュータから開き、内容を確認してください。修正箇所があれば修正して保存してください。
(注: E-メールで送付する際のファイル名が指定されている場合は、別途その名前で保存しておくといいでしょう。)

④ いよいよ最後は、上記で作成した電子ログを E-メールで送信します。

E-メールのソフトを立ち上げ、コンテストログ送付先アドレスを入力し、保存したファイルを添付して送信します。(メールタイトルが指定されている場合は、そのタイトルにしてください。)

これで全ての作業は終了しました。お疲れさまでした。

⑤ メールを受領した旨のメールが主催者から返信がありますので、正常に受け付けされたかどうか確認してください。(コンテストにより数日～2週間ほどかかる場合もあります。)

※ ハムログデータを Ctestwin で取り込んで電子ログ形式に変換する場合、残念ながら完璧には変換されませんので、手作業での訂正が必要になりますが、仕方ありません。

ファイル操作も必要となりますので、若干難しいかも知れませんが、慣れればこんな楽なことはないと感じていただけたと思います。是非、電子ログ提出にトライしてください。 VY TNX, GL TEST, 73&88.

(追記) コンテストの規約が変更されている場合に対応するため、Ctestwin のホームページから md ファイルを事前に取り込む必要があります。詳しくは Ctestwin のホームページをご参照ください。

(2011.10.16 作成、2014.8.11 修正)